

# 「流域計画・流域管理課題分野」(平成29年度採択)

## 事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
豪雨による都市浸水のモニタリングと対策支援技術の開発	中部大学 武田 誠	A
<b>&lt;研究概要&gt;</b> <p>流域では、大規模な洪水災害が生じる前に内水氾濫が生じることが多く、河川管理の立場からも、豪雨による都市浸水の対策は重要かつ喫緊の検討課題である。一般に、豪雨時の都市浸水や下水道の水理は計測されておらず、対策の検討のための重要なツールである浸水解析の妥当性評価も難しい。本研究では、愛知県春日井市の地蔵川流域を対象に、降雨情報の収集や、地表面および下水道内の水位の計測を行い、都市浸水をモニタリングする。さらに、浸水対策支援技術を開発・適用し、その課題を抽出する。</p>		
<b>&lt;事後評価指摘事項&gt;</b> <p>A評価のためなし</p>		

### ※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B: 一定の研究成果があった。
- C: 研究成果があったとは言い難い。